

資料 4 阿賀町地域公共交通網形成計画【骨子案】

3.1 基本的な方針

第2次阿賀町総合を踏まえ、本計画における将来像を以下のように設定します。

【第2次阿賀町総合計画】

【基本理念】

豊かな自然・かがやく文化・みんなで築く安心のまち（第2次阿賀町総合計画）

【目標とする将来像】

将来像1：自然と共有するまち（ゆとり・潤い） 将来像2：文化があふれるまち（希望・活気）

将来像3：活力ある産業のまち（連携・発展） 将来像4：やすらぎのあるまち（安心・安全）

【目指すべき将来像】

「この地に暮らす人たちが一緒になって築く、だれもが安心して暮らせるまち」

- ・「自動車を持たない人」や「家族や知人の送迎」がなくても、この地に暮らす人たちが一緒になって安心して生活を送れる町を形成します。

【公共交通の役割】

- ・住民は通勤、通学、買い物、通院などで新潟市、五泉市など町外への移動ニーズが高いことから、町内外へ安心して移動できる手段の役割を公共交通が担います。
- ・人口減少により、小学校の統廃合が行われたり、商業施設や病院、農協、郵便局などが、津川地域や各支所周辺に集約することができるように、公共交通を確保します。
- ・町外からの来訪者（観光客等）の移動支援として、利用ニーズに応じた公共交通を提供します。

3.2 計画の区域

阿賀町地内（一部町外を含む）

- ・計画の区域は、阿賀町内を基本としますが、高速バス（阿賀町バス）など、町外への移動手段として、重要な路線を計画の区域に含めます。

3.3 計画の期間

平成30年度～平成36年度

- ・第2次総合計画との整合を図り、平成30年度から平成36年度までの7年計画とします。

3. 4 計画の目標

基本的な方針を実現するため、本計画では、3つの目標「①町内の移動ニーズに合わせた公共交通の実現」、「②町外への移動手手段の維持確保」、「③公共交通の利用促進・利便性向上」を設定します。

①町内の移動ニーズに合わせた公共交通の実現

阿賀町は、津川地域に主要な施設（商業施設、学校、駅等）が集積していることもあり、各地域と結ぶ公共交通は、安心して暮らせるまちを形成する上で必要です。各地域内においても、集落が広く分布していることや、多様な移動ニーズがあることから、そのニーズに対応する公共交通が必要です。また、各計画についても町内移動に関する施策が計画されています。

表 町内移動に関する各計画における公共交通の主な施策

計画	施策
第2次阿賀町総合計画	・路線バス系統の見直し等により効率化 ・多様なニーズに対応するための交通手段を導入
阿賀町総合戦略	・街中、郊外の新たな交通システムの整備
生活交通確保計画	・学生や高齢者の必要性に合うルートや運行時間帯を考慮した交通の確保 ・地域の実情に応じた効率的・効果的な運行形態を検討し、生活交通の確保

②町外への移動手手段の維持確保

通勤、通学や買い物、高度医療の通院等では、安心して暮らせるまちとして周辺市町への移動が必要です。そのため、町外への移動手手段の確保・維持が必要です。また、各計画についても町外移動に関する施策が計画されています。

表 町外移動に関する各計画における公共交通の主な施策

計画	施策
第2次阿賀町総合計画	・高速バスの運行の維持
阿賀町総合戦略	・通勤圏への利便性向上
生活交通確保計画	・学生や高齢者の必要性に合うルートや運行時間帯を考慮した交通の確保【再掲】 ・地域の実情に応じた効率的・効果的な運行形態を検討し、生活交通の確保【再掲】

③公共交通の利用促進・利便性向上

公共交通を確保・維持するためには、この地に暮らす人たちが一緒になって利用してもらう必要があります。そのため、公共交通に関心を持ってもらうことや利用啓発を促す必要があります。また、運行だけでなく利用環境の改善も合わせて実施する必要があります。

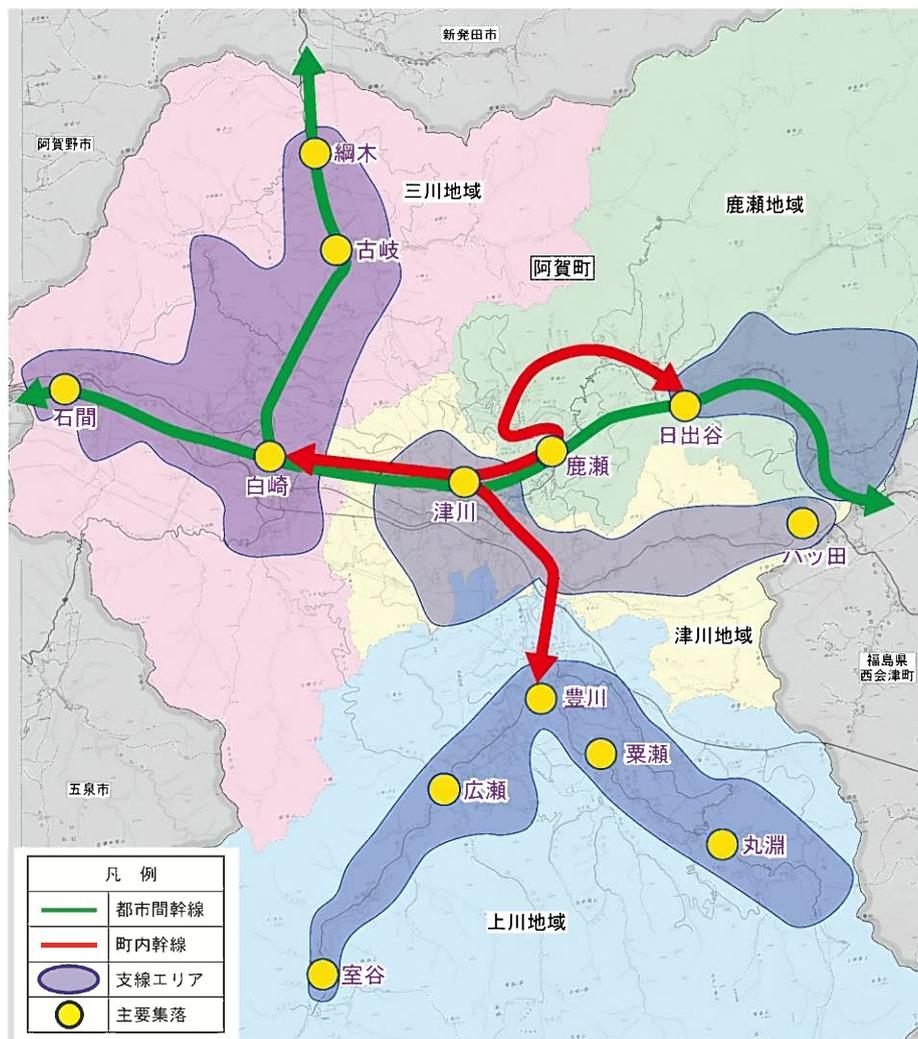
表 利便性に関する各計画における公共交通の主な施策

計画	施策
第2次阿賀町総合計画	・鉄道施設整備の要望活動の継続実施

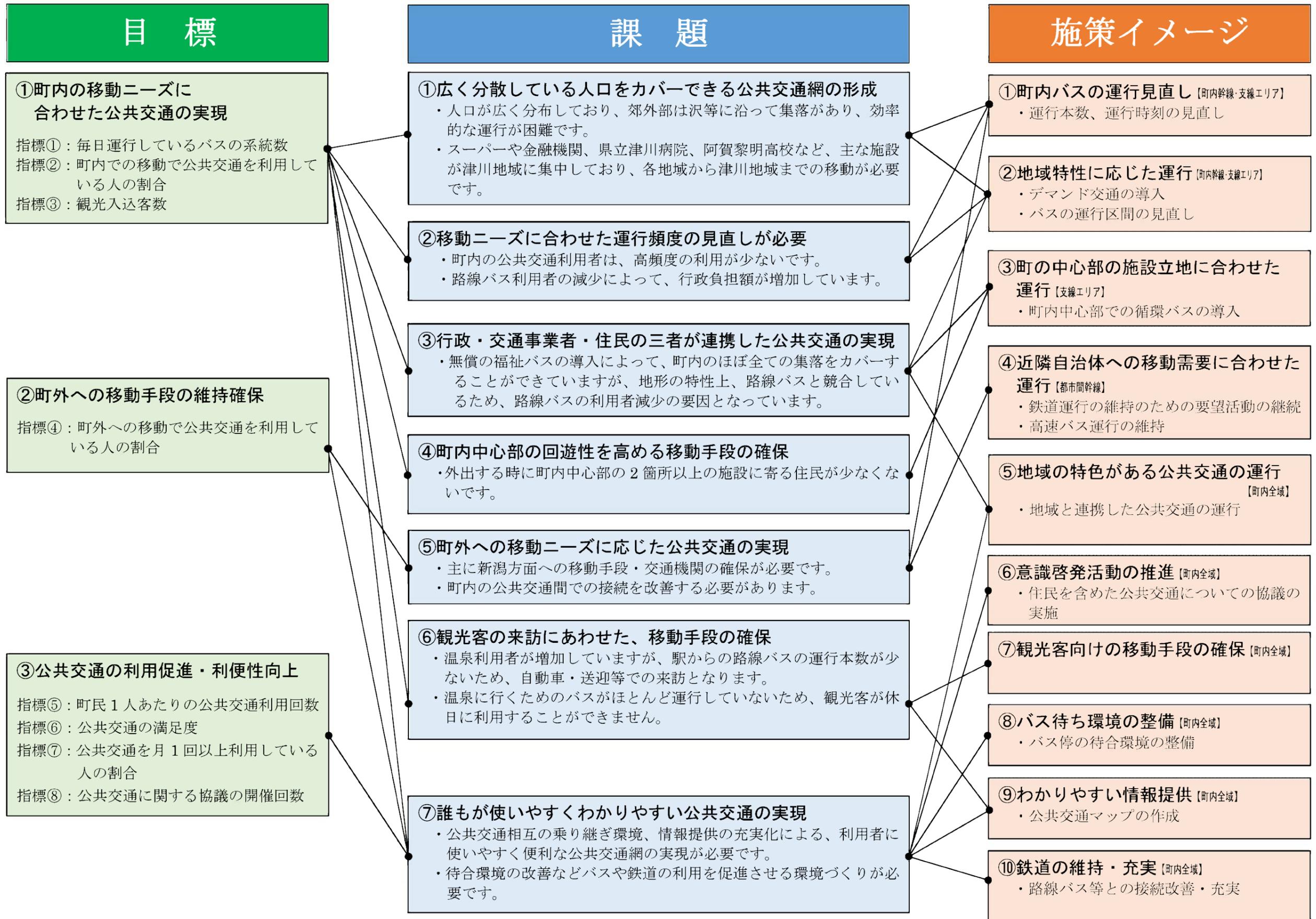
前述の目標を達成するため、阿賀町の公共交通ネットワークイメージを以下に示します。

■目指す公共交通ネットワークイメージ

	役割	運行イメージ
都市間幹線	<ul style="list-style-type: none"> ○阿賀町（津川）と他の自治体を連絡する路線 ○毎日運行し、通学、通院、買い物など多様な目的に利用できる路線 ○毎日運行の維持を図る路線 	<ul style="list-style-type: none"> ○定時定路線 ○毎日運行
町内幹線	<ul style="list-style-type: none"> ○津川と各地域の中心部を結ぶ路線 ○定路線の運行で、支線エリアの運行より所要時間が短い路線 ○支線エリアの運行頻度より多く、利用者のニーズに合わせた運行頻度など、生活の維持が確保できる公共交通路線 	<ul style="list-style-type: none"> ○定時定路線 または不定期定路線（予約制など） ○平日毎日運行
支線エリア	<ul style="list-style-type: none"> ○各地域内を運行し、主要集落で町内幹線にアクセスできる路線 ○利用者のニーズに合わせ、利用者宅や目的施設などに近い位置までの運行することや、利用状況にあわせた運行頻度など、生活の維持が確保できる路線 	<ul style="list-style-type: none"> ○不定期・不定路線（予約制など） または、定時定路線 ○定額運賃



3. 5 阿賀町地域公共交通網形成計画の計画体系



3. 6 阿賀町公共交通ネットワーク 将来イメージ図

